

安定ヨウ素剤をまだ受け取っていない方へ

# 安定ヨウ素剤の配布に関する追加説明・配布会

茨城県と東海村では、「原子力災害対策指針」に基づき、東海第二発電所からおおむね5キロメートル圏内の居住者を対象に、平成27年10～11月にかけて安定ヨウ素剤の事前配布を行いました。

安定ヨウ素剤をまだ受け取っていない方は、以下の日程で説明・配布会を行いますので、ぜひご参加ください。

なお、世帯の代表者(18歳以上の方)が、世帯の方全員分の安定ヨウ素剤を代理で受領することができます。その際には、世帯の方全員分の整理券をお持ちください。

## 昨年の説明会に参加していない方へ

**整理券(平成27年9月に郵送済み)をお持ちの上、説明会にご参加ください。**整理券をお持ちでない場合は、受付や配布ができないことがありますのでご注意ください。

### 【日程等】

▼ひたちなか保健所…3月4日(金)・15日(火)

▼総合福祉センター「絆」…3月13日(日)

### 【説明会開始時間(かつこ内は受付時間)】

- ①午後1時30分～(午後1時～1時30分)
  - ②午後3時～(午後2時30分～3時)
  - ③午後4時30分～(午後4時～4時30分)
  - ④午後6時～(午後5時30分～6時)
  - ⑤午後7時～(午後6時30分～7時)
- ※⑤は3月13日(日)のみとなります。  
※所要時間は約30分を予定しています。

### 【配布会】

説明会終了後に配布会を行います。チェックシートに必要事項を記入していただき、薬剤師が内容を確認した後、安定ヨウ素剤を配布します。

## すでに説明会に参加した方へ

**配布会のみとなりますので、整理券と説明会時に配布したチェックシートをお持ちの上、左記の期日の午後1時～7時(3月13日(日)のみ午後8時まで)に、会場へお越しください。**

安定ヨウ素剤の配布に当たっては、事前に説明会に参加して、安定ヨウ素剤の効果や服用可否の要件等について説明を受ける必要があります。また、配布時には、医師等が服用の可否を判断した上で判断します。



### 「安定ヨウ素剤」ってどんなもの？

原子力災害が発生し、大気中に放出された放射性ヨウ素が人体に取り込まれると、甲状腺に集まり、内部被ばくにより甲状腺がんなどを引き起こす恐れがあります。

「安定ヨウ素剤」とは、放射性ヨウ素による甲状腺内部被ばくを抑える効果のある医療用薬品です。災害が発生した際に、迅速に服用できるように、事前に配布するものです。

## 整理券を紛失した方・お持ちでない方へ

整理券を紛失した方・お持ちでない方は、整理券を発行しますので、追加説明・配布会に参加する前に防災原子力安全課へお越しください。なお、その際は**居住を証明できるもの(運転免許証や公共料金の支払通知書等)をお持ちください。**

### 【問い合わせ】

▼安定ヨウ素剤事前配布全般に関すること…茨城県薬務課(☎301-3384)

▼日程や会場、整理券の再発行に関すること…東海村防災原子力安全課消防防災・原子力安全担当(役場行政棟5階 ☎282-1711 内線1518)